

事業場名	所在区	認定年度
京セラ株式会社 京都伏見事業所	伏見区	H30、R1、2年度
サンコール株式会社	右京区	H30、R1、2年度
日本新薬株式会社	南区	H30、R1、2年度
ホテル日航プリンセス京都	下京区	H30、R1、2年度
株式会社壬生電機製作所	南区	H30、R1、2年度



産廃処理・3R等優良事業場
(3年連続認定事業場)

京セラ株式会社 京都伏見事業所

所 在	伏見区久我本町11-17		
業 種	製造業		
規 模	従業員	58人	
	敷地面積	4,123	m ²
	延床面積	2,931	m ²
京セラ株式会社のページ (外部リンク)			



<事業場記載欄>

事業概要	宝飾品の製造，セラミック製キッチングッズのアフターサービス
産廃処理に関すること ・ 3Rの推進など環境負荷の低減に関すること	・実施していること。 ① 金属との複合廃棄物は，可能なかぎり金属有価物を分離して廃棄している。 ② プラスチック廃棄物の中でも，製造に伴う汚れが多く付着したものと，汚れの少ないものに分け，産廃業者における処理効率に配慮している。 ③ ダンボール，コピー用紙は一般廃棄物とせず，リサイクル業者が回収。

【廃棄物処理・3Rの推進等の取組】

① 分離した金属有価物



② 新聞紙で包んだ汚れが多いプラ



汚れの少ないプラのみ



③ ダンボール



コピー用紙





産廃処理・3R等優良事業場
(3年連続認定事業場)

サンコール株式会社

所 在	右京区梅津西浦町14番地
業 種	金属製品製造業
規 模	従業員 415人 敷地面積 37,089㎡ 延床面積 35,598㎡
サンコール株式会社のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	自動車関連部品・材料，ハードディスク用部品の製造・販売
産廃処理に関すること ・ 3Rの推進など環境負荷の低減に関すること	・ 廃プラの Reduce/Recycle (樹脂ケース会社と協働) 樹脂ケース会社の Recycle 条件を協議，これに合致した当社の廃樹脂ケースは，無償で回収。当社の廃プラ減量化にも貢献。 (現在，他の廃プラへの適用拡大を模索中) ・ 廃油の Reduce/Reuse 防錆油は，油中の不純物や水分量等で交換基準を定め，年間では相当量の定期交換と廃油処分をしていた。油中の不純物や水分を分離する装置を導入し，防錆油の購入量低減と，廃油排出量の大幅低減が実現できた。 ・ 廃棄物の分別収集と，3Rへの継続的改善 ごみの種類を分類毎に分け，ごみ分別表も掲示している。各部署から排出されるごみ袋に番号付けを行い，部署毎で排出される量を定量化し，減量化/リサイクル率向上に努めている。



産廃処理・3R等優良事業場
(3年連続認定事業場)

日本新薬株式会社

所 在	南区吉祥院西ノ庄門口町14
業 種	製造業
規 模	従業員 864人 敷地面積 29,349㎡ 延床面積 36,750㎡
日本新薬株式会社のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	医薬品・機能食品の製造及び販売
産廃処理に関すること ・ 3Rの推進など環境負荷の低減に関すること	・弊社において、契約中の産廃処理業者は優良認定業者で処理委託を行っております。また契約の産廃業者へ定期的に査察を行って適正な処理を確認し記録を残しております。 ・3Rに関して、全社員が継続的に取り組むことができるように、年1回社員教育を行い廃棄物に関して常に意識するよう活動しています。

廃棄物処理・3Rの推進等の取組紹介

日本新薬本社地区では、環境マネジメントシステムとして、KES ステップ2の認証を2012年6月に取得し、以降現在も継続して、適正な環境保全活動を推進しています。

姿勢と目標

資源が有限であることを十分認識し、再使用や資源使用量の削減を進めると共に、リサイクル原料の活用にも目を向け、自ら排出するものは、リサイクル資源にまわすことで資源循環を図ることを目指しています。これらの総合指標として、廃棄物削減及び最終処分量の削減を図ります。長期目標として2030年度までに廃プラスチック類の再資源化率81.1%を掲げております。

取り組み

資源有効利用のため、廃棄物の3R（リデュース、リユース、リサイクル）に積極的に取り組んでおり、廃棄物の収集・運搬及び処理の委託は、優良な委託業者を選定しています。電子マニフェストシステムにより適正な管理を行い、委託廃棄物処理業者へは、定期的な実地査察を実施しています。廃棄物の排出から処理、リサイクルにおける業務の効率化とコンプライアンスを実施する廃棄物総合管理サービス（ASP サービス）を利用しており、許可証と処理委託契約書、マニフェストの相互確認が取れた適切な運用を行っています。

廃棄物処理法と京都市条例に基づき適正に廃棄物を処理・管理し、金属の有価物化及び廃プラスチック廃棄物の分別回収を徹底しています。

ペーパーレス化推進の一環として複合機での無駄な印刷の管理を行い、OA紙・コピー用紙の購入量を毎年削減しています。また、情報を電子化して共有し、OA紙の使用を極力抑えております。グリーン購入法に適合した用紙の購入も継続的に進めています。

環境省が進める海洋プラスチックごみを減らす取り組み「プラスチック・スマート」の考え方に賛同し登録しています。登録している「ブルースマイルプロジェクト」では、全社員に配布したマイボトルを積極的に使用することを推奨し「脱プラ化」を推進しています。併せて、自動販売機のペットボトル飲料の販売を中止した結果、2019年度以降のペットボトルごみは「ゼロ」になりました。この取組は、高く評価され、プラスチックの削減について先進的に取り組みを進めている企業として京都市ごみ減量・分別リサイクル総合情報サイト「こごみネット」に紹介されています。



産廃処理・3R等優良事業場
(3年連続認定事業場)

ホテル日航プリンセス京都

所 在	下京区烏丸高辻東入高橋町 630番地
業 種	宿泊業, 飲食サービス業
規 模	従業員 144人 敷地面積 2,791㎡ 延床面積 21,773㎡
ホテル日航プリンセス京都のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	ホテル業, 客室・レストラン・宴会場・結婚式場その他関連施設の経営
産廃処理に関すること ・ 3Rの推進など環境負荷の低減に関すること	○最新鋭の生ごみ処理機を導入し, 業者処分に出す生ごみを 73.6%削減した他, 同機で処理しきれない生ごみをバイオガス発電プラントに処分依頼することで, <u>生ごみ焼却処分ゼロ</u>を達成した。 さらに, 同プラントではバイオガス発電とは別に <u>生ごみから「肥料」をも製造しており</u> → この<u>肥料を活用して協力農場で「有機米」を作り</u> →できた<u>有機米を再び当ホテルが購入して従業員食堂で消費する</u> という「リサイクル・ループ」を構築し, 継続している。 ○2021年, 地元の祭りで廃棄食材(ゴマ油の搾りかすとおから)で作ったクッキーを無償配布して, 食品ロス削減を訴えている。また地域の環境団体と協働し, 小学校等で食品ロス問題を学ぶ親子料理教室を開催するなど, 「食育」をキーワードに, 食品ロス・食品ごみ削減等の啓発に取り組んでいる。

【廃棄物処理・3Rの推進等の取組】





産廃処理・3R等優良事業場
(3年連続認定事業場)

株式会社壬生電機製作所

所 在	南区吉祥院仁木ノ森町50番地		
業 種	製造業		
規 模	従業員	72人	
	敷地面積	2,135	m ²
	延床面積	1,640	m ²
株式会社壬生電機製作所のページ (外部リンク)			



<事業場記載欄>

事業概要	電気機器・配線器具・電気電子制御装置の開発、製造・販売
産廃処理に関すること ・ 3Rの推進など環境負荷の低減に関すること	・製造工程で出た不良品や廃棄物は、分解して部品のリサイクルを心掛け、緩衝材は社内でリユースするなどして廃棄量の削減に取り組んでいる。 ・各部署の廃棄量やリサイクル率などのデータ収集を行って社内に公開し月に1度全社員への啓発活動を実施している。 ・全部門から選出したメンバーで5S委員会を設立し3R活動やごみの分別促進に励んでいる。

【廃棄物処理・3Rの推進等の取組】



【環境目標管理表の掲示】



【リサイクル品の分別収集場】



【ごみの分別】